

## 目的

「小さくても光る大学」を目指して、学長のリーダーシップにより、**経営3戦略「知のボーダレス化」「連携と協働」「開放性と透明性」**に基づく研究力強化策を推進する。

- ☆オープンイノベーションを指向する新たな大学院教育の実現
- ☆人事給与制度の抜本改革による人材登用の促進

- ☆ネットワーク型URAの確立による研究支援体制強化
- ☆新たなフェロシップの創設による国際化の促進

- ☆研究広報の強化
- ☆総合コミュニケーション科学の世界拠点形成

## これまでの実績・取組状況

### 研究推進体制の強化

- ★**学長直下に戦略立案・統括機能を集約**  
IR機能の強化(IR室新設)を含め、学長自らが室長となる**研究戦略統括室(URAを配置)**が中心となり、学内関連組織を統括する体制を構築。
- ★**URA共創プラットフォーム(CoPURA)を創設**  
「ネットワーク型URA」の活動を活性化するプラットフォームを新設。共同利用オフィスを活用したワークショップやSNSによる情報発信など全国URA人材のネットワーク化を促進。
- ★**産学共創等によるオープンイノベーション拠点を創設**  
民間資金の活用により**100周年キャンパス「UECアライアンスセンター」(共同研究施設)**を創設。本学重点研究分野の拠点オフィス、CoPURAオフィス、共同研究先企業、本学発ベンチャーなどが入居。

### ★国際化の促進

- ・海外拠点「**UECアセアン教育研究支援センター**」(バンコク)の開設
- ・**新たな国際連携活動の展開(拠点機能強化)**  
米国:UCバークレイ校他、ベトナム:ホーチミン工科大他  
メキシコ:国立自治大他
- ・**外国人著名研究者招へい事業**の創設、UECポスドク研究員制度、研究者交流(短期派遣・招へい)支援制度など、国際化を促進する制度を実施。

### ★研究拠点形成の促進

- ・本学重点研究分野に係る拠点組織を新設  
**コヒーレント光量子科学研究機構**の新設  
**人工知能先端研究センター**の新設(国立大学初のAIセンター)  
パワードエネルギー・システム研究センターの新設  
ナノライポロジー研究センターの新設
- ・**UECアライアンスセンター**に、光科学、ワイヤレス通信、AI研究に係る拠点オフィスを設置
- ・国際光年を記念した**最先端の32研究テーマ**のひとつとして、**米国物理学会**が本学光グループを選出し、春季総会でビデオ放映。

## 経営3戦略に基づく UECの研究力強化策

### ★イノベティブな博士人材の育成

- ・1学部2研究科を1学域(学部)1研究科に統合。研究センターを強化(資源の重点配分)と博士課程教育との連携を強化。情報・理工学分野の強化と革新的融合分野の展開。
- ・**グローバルアライアンスラボ**(連携5か国7機関との国際連携ラボ)を開設。
- ・ダブルディグリープログラムに向けて、**モスクワ物理工科大学**との間で、執行部・学生も含めた**多様かつ組織的な学術交流**を強力に推進。

### ★研究広報の強化

- ・Unique & Exciting Research Symposiumの開催、WebニュースレターUEC e-Bulletinの開設、**Science特集号**への掲載など、戦略的な研究広報を推進。
- ・JST主催のイノベーションジャパン、**産学パートナーシップ創造展**、新技術説明会などで積極的に本学研究成果を発表。

### ★人事制度改革と人材登用

- ・**学長裁量ポストの拡充**、URA人事関連諸規程の整備、**在宅勤務制度**、UEC版サバティカル促進制度、研究エフォート率向上のための支援プログラム、クロスアポイントメント制度などの**人事制度改革**を実施。
- ・若手研究者、女性研究者への支援策(海外研修制度、研究支援員配置など)を実施するとともに、**国際研究広報に精通した人材のスカウト**など、**多様な人材登用策**を実施。

小さくても光る  
UEC

## 今後5年間の将来構想

### D. C. & I. 戦略～組織連携・資金獲得～

これまでの本事業における「**D:ダイバーシティ(多様性)**」「**C:コミュニケーション(さまざまな連携)**」に係る取組を更に加速！  
「**組織連携の拡大」「資金獲得の促進**」に焦点化して研究力強化策を推進し、教育(人材育成)、研究、社会貢献という大学の使命がスパイラルアップし「**I:イノベーション**」を創出する持続的な大学ガバナンスを確立！

#### イノベティブ人材の育成

西東京3大学連携による文理協働グローバル人材育成プログラム、卓越大学院構想の策定。グローバルアライアンスラボの強化・拡充など。

#### 多様性を確保する人材登用策

女性・若手・外国人の積極的登用。特に女性リーダー育成、研究者の組織化を促進するキーパーソンとなる「研究インテグレータ」の発掘・育成など。

#### 組織的な国際連携

ダブルディグリー等の海外との連携プログラム、海外拠点機能の強化、国際共同研究の促進など。

#### 研究者の組織化・異分野組織間連携

物理学(オプティクス)の継続的強化、「AI for X」を旗印とする1大研究拠点の創設など。

#### 戦略目標に向けた研究推進体制

URA共創プラットフォーム(CoPURA)の活動を通じた「ネットワーク型URA」の普及・定着、研究者の組織化を促進するための「研究インテグレーションプラットフォーム」の整備など。